

## 宮崎市立共同利用施設津和田センター の指定管理者候補者の選定について

宮崎市立共同利用施設津和田センターの指定管理者については、次のとおり候補となる団体を選定しました。

なお、選定された団体を指定管理者とする議案が、平成 27 年 12 月議会で可決された場合には、同団体が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

### 1. 指定管理者候補者の概要

- (1) 法人名等 津和田自治会
- (2) 代表者氏名 日高 初義

### 2. 指定期間（予定）

平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで（5 年間）

### 3. 施設及び業務の概要

#### (1) 施設概要

##### ① 施設名

宮崎市立共同利用施設津和田センター

##### ② 所在地

宮崎市本郷北方字大丸 36-1

##### ③ 施設規模等

土地面積 320.70 平方メートル

総延床面積 161.60 平方メートル

#### (2) 業務概要

- ① 施設の利用許可に関すること。
- ② 建物、付属設備及び備品の維持管理に関すること。
- ③ その他施設の設置目的を達成するために必要な業務

#### (3) 現在の管理方法

指定管理者 津和田自治会（平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）

#### 4. 事業計画の概要

##### (1) 住民の平等な利用の確保についての考え方等

- ・施設利用については基本的に先着順とし、利用目的に応じて管理者が判断する。
- ・円滑な利用の推進のため、利用者へ利用時間の厳守を徹底する。

##### (2) 施設の設置目的を効果的に達成するための取り組み等

- ・地域活性のための交流催事を推進する。
- ・地域住民の学習等のため、再利用の文庫等を設置してサービス向上を図る。
- ・施設内に禁煙や利用上の注意、防災マップ等を掲示するとともに、施設管理者による利用後の施錠等確認を徹底することで、防災、防犯対策を図る。

##### (3) 管理に係る経費の縮減についての取り組み等

- ・光熱水費削減のため、冷暖房機の適正な温度管理を徹底し、会議等でのお茶は持ち寄ることとする。

##### (4) 管理を安定して行うための考え方等

- ・自治会長、副会長、センター管理者による体制で管理運営を行う。
- ・施設利用者には必要最小限の情報を求めることとし、個人情報の保護努める。

※ 上記の事業計画は、あくまで指定管理者候補者から選定に当たり示された内容であり、実際に行う事業の計画は、指定後に市と当該団体との間で協議の上、決定します。

#### 5. 収支計画の概要

##### ■収入

(単位：円)

項目	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5カ年合計
指定管理料	241,000	241,000	241,000	241,000	241,000	1,205,000
その他	0	0	0	0	0	0
収入合計	241,000	241,000	241,000	241,000	241,000	1,205,000

##### ■支出

(単位：円)

項目	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5カ年合計
人件費	210,000	210,000	210,000	210,000	210,000	1,050,000
雑費	31,000	31,000	31,000	31,000	31,000	155,000
支出合計	241,000	241,000	241,000	241,000	241,000	1,205,000

※ 上記の収支計画は、あくまで指定管理者候補者から選定に当たり示された内容であり、最終的な収支計画（指定管理料を含む。）は、指定後に市と当該団体との間で協議の上、決定します。

## 6. 選定結果の概要

### (1) 宮崎市環境部指定管理者候補者選定委員会

(敬称略)

	役 職 等
会 長	環境部長
副会長	環境保全課長
委 員	赤江地域センター長
〃	赤江地区自治公民館連絡協議会会長
〃	赤江地域まちづくり推進委員会会長
〃	本郷まちづくり推進委員会会長

### (2) 選定の概況

#### ア 選定理由（非公募理由）

宮崎市環境部指定管理者選定委員会において、宮崎市立共同利用施設津和田センターの事業者の選定については、次の理由から「地域住民が専ら使用するような地域との結びつきが強い施設で、地域の団体等による管理が効率的であり、かつ住民主体のまちづくりの推進が期待できる」として、公募によらない候補者の選定を行うこととしました。

- 施設設置後から現在まで、地元自治会が管理者として管理運営を行っていること
- 地域住民（利用者）が清掃を行うなど、住民との協働により施設が管理されていること
- 施設の利用においては、自治体などの地縁による団体や、地域住民による趣味的なサークルが専ら使用していること
- 地元自治会が指定管理者であることで効率的かつ円滑な運営ができていること

また、同委員会において、申請者からの応募書類及びヒアリングをもとに、「宮崎市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例」で定める次の基準により、総合的に審査を行いました。

- ① 事業計画書に基づく当該施設の運営が市民の平等な利用を確保するものであること
- ② 事業計画書の内容が当該施設の設置目的を最も効果的に達成するものであること
- ③ 事業計画書の内容が当該施設の管理に係る経費の縮減を図るものであること
- ④ 事業計画書に沿った管理を安定して行うための十分な能力を有しているものであること

その結果、津和田自治会が当該選定基準を満たすものと認められたため、当該団体を指定管理者候補者に選定した。

イ 審査結果一覧

選定の基準	審査項目	満点 (配点)	最低基準点	津和田自治会 採点結果 (平均点)
住民の平等な利用の確保できる計画となっているか	①施設運営に関する基本方針は適切か	30 (5)		22 (3.6)
	②管理の基準に対する理解及び対応は適切か	30 (5)		26 (4.3)
施設の設置目的を効果的に達成する計画となっているか	③利用者サービス向上のための取り組み内容は適切か	30 (5)		24 (4.0)
	④利用者からの要望や苦情への対応は適切か	30 (5)		23 (3.8)
	⑤施設の安全対策は適切か	30 (5)		26 (4.3)
	⑥環境に配慮した取り組みがなされているか	30 (5)		27 (4.5)
施設の管理に係る経費の縮減を図る計画となっているか	⑦経費の縮減に関する考え方であるか	30 (5)		25 (4.1)
管理を安定して行うために十分な能力を有しているか	⑧管理に従事する者の体制は適切か	30 (5)		23 (3.8)
	⑨個人情報の保護対策は十分か	30 (5)		24 (4.0)
合計		45	27	36.6